

平成16年度

病害虫発生予察情報

第10号

特殊報第1号

北海道病害虫防除所 平成16年6月23日

<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/boujoshou/>

連絡先：道立中央農業試験場クリーン農業部予察科

Tel. 01238(9)2080

Fax. 01238(9)2082

## インパチエンスえそ斑紋ウイルス (INSV) によるトルコギキョウえそ斑紋病の発生について

これまで北海道で未発生だったインパチエンスえそ斑紋ウイルス (INSV) によるトルコギキョウえそ斑紋病の発生が確認された。本ウイルスの発生は日本国内で平成11年に静岡県など4県で相次いで確認され、その後も発生地域が拡大している。また、本ウイルスは主としてミカンキイロアザミウマにより媒介され、寄主範囲が広いため、今後の発生に注意が必要である。

### 1. 発生の経過

平成15年6月、日高支庁管内のトルコギキョウの葉に輪紋症状を呈する株が発生しました。また、発生圃場ではミカンキイロアザミウマの寄生も確認されました。道立花・野菜技術センター病虫科が実施したトルコギキョウへの接種による病徴の再現、検定植物への接種および抗血清（日本植物防疫協会製）を用いた診断から、病原はインパチエンスえそ斑紋ウイルス (INSV) と同定されました。さらに中央農試農産工学部遺伝子工学科が、同ウイルスをRT-PCR法で検定し、特異バンドの検出とその遺伝子の塩基配列によってもINSVであることを確認しました。本ウイルスは1990年にアメリカのインパチエンスで初めて報告されたもので、草本性の花き類を中心に広い寄主範囲をもちます。本邦では平成11年に静岡県、岡山県、福岡県および秋田県で発生が確認され、現在までに14県で確認されています。トルコギキョウ、シネラリアおよびシクラメン（いずれもえそ斑紋病）などで発生が目立ち大きな被害が認められています。

### 2. 病原及び病徴の諸性質

#### 1) 病原ウイルス

インパチエンスえそ斑紋ウイルス (*Impatiens necrotic spot virus*)

#### 2) 病徴

主な症状としては葉に退緑輪紋およびモザイク症状を呈することが多い（写真1,2）。これらはトマト黄化えそウイルス (TSWV) およびトルコギキョウえそウイルス (LNV) の症状に類似し、病徴のみによる両者の識別は困難である。

#### 3) 病原の諸性質

- (1) INSVは主としてミカンキイロアザミウマにより媒介される。
- (2) INSVは非常に広い寄主範囲をもつ（表1）。
- (3) TSWVと近縁のウイルスであるが、TSWV抗血清とは反応しない。
- (4) 種子伝染および土壌伝染は現在のところ報告されていない。

### 3. 防除対策

- (1) ミカンキイロアザミウマの防除を徹底する(平成15年度普及推進事項)。購入苗等にミカンキイロアザミウマが寄生して、本ウイルスが持ち込まれる場合も考えられるので、特に注意する。
- (2) 疑わしい症状の株を認めた場合は普及センターを通じて、防除所または試験場へ検定を依頼する。検定に当たってはINSVおよびTSWVの両抗血清を用いて検定するのが望ましい。
- (3) 発生株が確認された場合は速やかに抜き取りを行い、土中に深く埋没するなどして処分する。
- (4) また、施設内および周辺の雑草などがミカンキイロアザミウマの生息場所となり、雑草がウイルスの保毒源となる場合もあるので、圃場清掃に努める。

表1 INSVの寄主植物

キク科：レタス，ガーベラ，シネリア，デージー，キク，ダリア，マリーゴールド，ソリダコ，ムギワラギク  
ナス科：ジャガイモ，トマト，トウガラシ，クコ，タバコ，ペチュニア，ダチュラ，シザンサス  
シソ科：スイートバジル，西洋ハッカ，サルビア，コリウス，モナルダ，カクトラノオ，モルセラ  
ゴマノハグサ科：ジキタリス，キングヨソウ，カルセオラリア  
ユリ科：タマネギ，ユリ，オモト，ドラセナ，ギボウシ  
イワタバコ科：グロキシニア，セントポーリア  
ユキノシタ科：アジサイ，ユキノシタ  
ツリフネソウ科：ニューギニアインパチェンス，インパチェンス(アフリカハウセンカ)  
フウロソウ科：ゼラニウム，ツタパテンジクアオイ  
キンポウゲ科：アネモネ，デルフィニウム，ランキュラス  
アブラナ科：マカリバナ  
サトイモ科：シンゴニューム

ベンケイソウ科：カラコエ，セダム  
クマツヅラ科：バーベナ，ランタナ  
リンドウ科：トルコギキョウ，エキザカム  
アヤメ科：アイリス，グラジオラス  
サクラソウ科：プリムラ，シクラメン  
ツツジ科：アザレア  
マメ科：エンドウ  
バラ科：カナメモチ，シャリンバイ  
ヒユ科：ケイトウ，センニチコウ  
キキョウ科：カンパニュラ  
アカネ科：クチナシ  
コショウ科：ペペロミア  
ヒガンバナ科：ユーチャリス  
ケシ科：ケシ  
アルストロメリア科：アルストロメリア  
シュウカイドウ科：ベゴニア  
スベリヒユ科：マツバボタン  
モチノキ科：モチノキ  
キョウチクトウ科：ニチニチソウ  
キツネノマゴ科：アフェランドラ  
ツククサ科：ムラサキツククサ  
ランの一種

(植物防疫所 病虫害情報 No.62より抜粋)



写真1 トルコギキョウの被害株



写真2 葉に現れた輪紋症状